

くろかわ感染症情報

2024年度 第3号

今回のテーマは 冬の感染症対策

冬季は空気が乾燥しウイルスや細菌が空气中に飛びやすくなり、呼吸器感染症や感染性胃腸炎が流行しやすくなると言われています。予防対策をして元気に冬を乗り越えましょう。

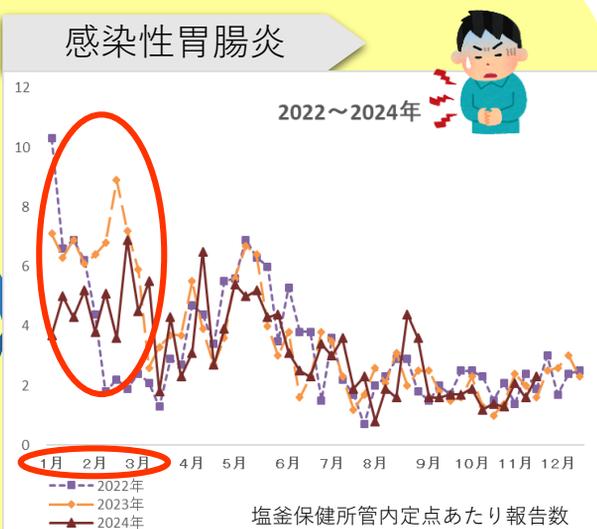
冬季に流行する感染症



呼吸器感染症



感染性胃腸炎

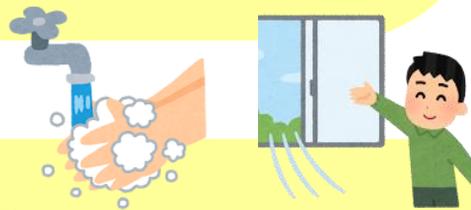


- ▶ 今季は**インフルエンザ**、**新型コロナウイルス感染症**、**マイコプラズマ肺炎**等に注意が必要です。
- ▶ マイコプラズマ肺炎が春ごろから全国的に増加し、県でも過去10年間で最も多い報告数となっています。塩釜保健所管内でも**10月頃から報告数が増加**しています。
- ▶ インフルエンザは黒川支所管内の学校でも11月頃から学級閉鎖が徐々に出てきています。

- ▶ 感染性胃腸炎は、1年を通して発生しますが、特に**冬季に流行**します。
- ▶ 塩釜保健所管内の過去3年の発生状況を見ると、1~3月の発生が多くなっていますので、これからの時期は特に注意が必要です。

感染を防ぐために

- ▶ **咳エチケット**、**換気**、**手洗い**による感染予防対策が有効
- ▶ インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症は発病や重症化を予防する**予防接種**が可能
- ▶ **適切な湿度 (50~60%)**を保つ
- ▶ 体の抵抗力を高めるために、**十分な休養**と**バランスのとれた栄養摂取**を心がける
- ▶ 帰省や旅行等では普段会わない人と会うことで感染症が広がる可能性がある。帰省・旅行前から、いつも以上の感染防止に心がける。



2024年12月19日 発行



【黒川支所HP】



【宮城県HP】



【保健環境センターHP】